

水道会計



健全経営の維持

収益的収支における収入は16億5,167万円、支出は16億1,229万円で3,938万円の黒字が生じました。その結果、利益剰余金は8億7,339万円となりました。

資本的収支における収入は3億4,641万円、支出は7億8,530万円で4億3,888万円の資金不足を生じましたが、留保資金などで補てんしました。

東日本大震災の復旧・復興

東日本大震災により、水道管が甚大な被害を受け、本震・余震の2度の断水により市民のライフラインに多大な影響を及ぼしましたが、早期復旧に努め、給水施設など、合計159箇所の災害復旧工事を行いました。

また、浦戸の海底配水管は津波被害により流失し、仮復旧で送水していますが、本復旧工事を、石浜・野々島間、野々島・寒風沢間で着工しました。

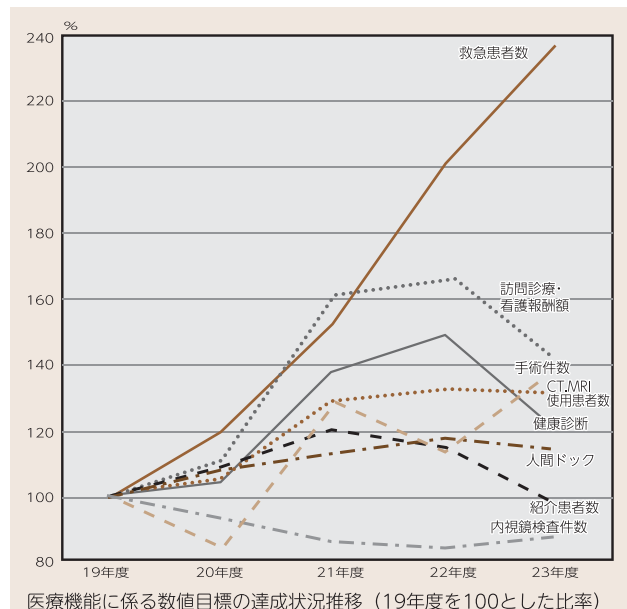
災害に強く、おいしい水の供給

水道事業を取り巻く環境は、東日本大震災により一層厳しくなりましたが、「塩竈市水道事業基本計画」に基づき、水道施設の耐震化などによる災害に強い施設整備を行い、安全でおいしい水の安定供給を目指します。



救急受け入れが大きく増えています！

各種の数値目標は左のグラフのとおり、平成19年度から比較してほとんどの項目で件数が増加しています。特に救急患者数は大きな伸びを示しています。



市民のためのよりよい病院を目指して

これからも職員が一丸となってさらなる経営健全化に取り組みながら、充実した質の高い医療の提供に努めていきます。



(写真上)屋上に太陽光パネルを設置しました (写真下)定期的に公開セミナーを開催しています

外部委員による評価を実施しました

昨年度に引き続き、外部委員による「市立病院改革プラン評価委員会」を開催し、取り組み状況などを議論していただきました。委員会の評価の主な内容は次のとおりです。

なお、委員会からの報告書や会議録などを当院のホームページ上に掲載していますので、ご覧ください。

市立病院改革プラン評価委員会からの評価

- ☆改革プランどおり経常収支黒字を達成したこと
- ☆救急患者受入件数が大きく伸びていること
- ☆職員の意識改革が進んできたこと
- ☆地方公営企業法全部適用のメリットを生かした経営に今後も努めること



▶「市立病院改革プラン評価委員会」を開催し、プランの評価や達成度を審議していただきました

特別会計に関するお問い合わせは

財政課 (238・239)

水道会計に関するお問い合わせは

水道部総務課 364-11415

病院会計・改革プランに関するお問い合わせは

市立病院業務課 364-5521
・経営改革室 (内線337)